

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん やまがたこうきょうがくきょうかい 公益社団法人 山形交響楽協会		団体ウェブサイトURL https://www.yamakyō.or.jp/
代表者職・氏名	理事長 園部 稔		
制作団体所在地	〒 990-0828	最寄り駅(バス停)	
	山形県山形市双葉町1-2-38 やまぎん県民ホール内		
電話番号	023-616-6606		
ふりがな 公演団体名	やまがたこうきょうがくだん 山形交響楽団		団体ウェブサイトURL https://www.yamakyō.or.jp/
代表者職・氏名	専務理事兼事務局長 西濱 秀樹		
公演団体所在地	〒 990-0828	最寄り駅(バス停)	
	山形県山形市双葉町1-2-38 やまぎん県民ホール内		
制作団体 設立年月	1972年1月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事28名 / 監事 2名 事務局員12名 (事務局長:西濱秀樹)	(1) 団体構成員(山形交響楽団) / 指揮者:6名 楽団員:48名 (2) 加入条件 / 実技オーディション及び面接	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	西濱秀樹 (事務局長) 丹波功(演奏事業部長)
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	高橋美雪(総務課長)
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	nishihama@yamakyō.or.jp		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。山形テルサ・酒田・鶴岡での定期演奏会、東京・大阪での「さくらんぼコンサート」、山形県下で毎年3万人以上の青少年に“感動”を届けるスクールコンサートなど、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。</p> <p>2007年、飯森範親（現 桂冠指揮者）の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。2006年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となるCDレーベル『YSO live』を立ち上げ、2007年から2015年まで8年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」（モーツァルト交響曲全曲演奏会）を開催、2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。2017年「モーツァルト交響曲全集」を発売、第55回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞し全国的な話題となる。</p> <p>2020年6月より常任指揮者 阪哲朗とともに「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を開催、全集DVD制作とインターネット配信で山響の新たな魅力を発信している。2022年、創立50周年を迎えた。2023年12月からは動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。</p> <p>常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・バボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。</p>		
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>創立理念に「上質な生のオーケストラ演奏という感動体験を通じ子供達の創造的で遅く、感性豊かな人間育成」を掲げ、創立以来延べ約5400校、300万人以上の青少年鑑賞実績を誇ります。</p> <p>※過去5年公演実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度：「文化芸術による子供育成推進事業10公演、その他学校公演58公演」 ・令和4年度：「文化芸術による子供育成推進事業8公演、その他学校公演36公演」 ・令和3年度：「文化芸術による子供の育成事業12公演、その他学校公演43公演」 ・令和2年度：「文化芸術による子供の育成事業11公演、その他学校公演33公演」 <p>* 令和2年度は36公演中止・4公演延期*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度：「文化芸術による子供の育成事業15公演、その他学校公演61公演」 		
<p>特別支援学校等における 公演実績</p>	<p>過去10年に38公演を山形県下で実施。文化庁公演では過去10回の実績があります。ワークショップ・体験・演目などは学校の皆様と相談し、特別プログラムを構成。好評をいただいています。</p> <p>※過去5年公演実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度：「その他学校公演のみ2公演」 ・令和4年度：「その他学校公演のみ4公演」 ・令和3年度：「その他学校公演のみ4公演」 ・令和2年度：「その他学校公演のみ4公演」 ・平成31年度：「その他学校公演のみ4公演」 		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>	
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://youtu.be/FBBahMk8CUU</p>	
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
		<p>PW:</p>	

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 山形交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	Journey to the Orchestra／世界中で愛されるオーケストラの世界を旅する Fantastic Story／メモリアルな作曲家&チャイコフスキーが描く幻想的な音物語□			
企画のねらい	【LIVE感:想像力と表現力を育むオーケストラの世界を体感/52年間5400公演のスクールコンサートで重ねた実績を活かす構成】 ○ディズニーの傑作「パイレーツ・オブ・カリビアン」で幕を開け、楽団員全員からの”こんにちは！”という挨拶からスタートする構成。多様な共演形態・「音楽なぞなぞ」「指揮者体験」など、コミュニケーションとオーケストラ体験を基軸にした構成は、各地で高い評価を得ています。 ○全体は2部構成。第1部は”探求旅行”と題して、モーツァルトが8歳で作曲した作品と「音楽なぞなぞ」から始まり、オーケストラを構成する楽器・表現力の秘密に迫ります。第2部は、「くるみ割り人形」を中心に今年メモリアルを迎えたシュトラウス、ラヴェルの幻想的な世界を旅します。最後は山形の民謡をオーケストラで奏で、「故郷」への想いを伝える内容です。世界各地で生まれた多様な個性的文化。全世界共通のオーケストラの楽器構成によって描かれた作品を通じて、子ども達が多様な文化と出会う機会を共有します。			
演目概要・演目選択理由	①2003年に公開された「パイレーツ・オブ・カリビアン」。時空を超えて心を掻き立てる名曲で幕を開ける。 ②村川千秋(1933-)：「動物組曲」/山響創立指揮者村川が”子供たちの想像力を音楽で紡ぎ出す”ために作曲。 ③モーツァルト(1756-1791)が8歳の時に作曲した交響曲第1番。天才の幼少期の作品を導入に、オーケストラの世界へ導いていきます。 ④楽器紹介&指揮者体験：全ての楽器の音色を丁寧に紹介し、「指揮者コーナー(生徒参加)」によって、指揮者の役割も体験 ⑤ベートーヴェン(1770-1827)の交響曲第5番は、音楽界に革命を起こした傑作。オーケストラ音楽の最高峰、交響曲の世界を体感。 ⑥J.シュトラウス2世(1825-1899)：生誕200年記念のシュトラウス。躍動感あふれる代表的な傑作ポルカで第2部の幕を開ける。 ⑦ラヴェル(1875-1937)生誕150年記念のラヴェル。ヴァイオリンソロが美しい色彩感豊かで幻想的な世界を体感する作品。 ⑧チャイコフスキー(1840-1893)：史上屈指のメロディメーカーの代表作であるバレエ組曲。クリスマスの夜、少女の夢の世界を描く。 ⑩山形民謡「最上川舟歌」「花笠音頭」/日本で受け継がれる民謡、お祭りの曲を郷土色豊かに描く山響ならではの選曲。			
児童・生徒の参加又は体験の形態	<共演は”一期一会”のイノベーション！>*共演は学校のご要望に応じて①-③から選択いただくことが出来ます* ①ボディーパーカッション：“トルコ行進曲”をテーマにモーツァルト、シューベルト、ベートーヴェンのリズムを体験！ ②音楽の授業や合唱コンクールに向けて練習してきた合唱作品で、オーケストラと共演。 ③吹奏楽部や管弦楽部の皆さんが日ごろ練習している曲に、オーケストラメンバーが加わり共演いたします。 ④校歌を、学校の先生が指揮するフル・オーケストラの伴奏で歌っていただきます(全公演共通実施) *公演演目の”音楽なぞなぞ”は会場全体が参加できるアトラクション。”指揮者体験”では2名の生徒が指揮者に挑戦！			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	吹奏楽部との共演：20名前後(目安)	
		鑑賞人数目安	～600人(柔軟に対応します)	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	【第1部:Journey to the Orchestra・・・20種類の楽器と60人の音楽家が奏でる音色の世界を探求する】 ①クラウス・バデルト(テッド・リケッツ編曲)：映画「パイレーツ・オブ・カリビアン」より(3) ②村川千秋：ちいさな友達のための音楽なぞなぞ遊び「動物組曲」より【音が描く動物達・山響オリジナル！】 ③モーツァルト：交響曲第1番 変ホ長調 k.16より～第3楽章～(モーツァルトが8歳の時の作品/2分) ④楽器の音色を紹介！・・・弦楽器(「アイネクライネもしくは「運命」)/木管/金管/打楽器の世界を旅しよう！ ⑤指揮者に挑戦！・・・音を出さない音楽家＝指揮者”を体験する(最大2名)”ハンガリー舞第5番を指揮しよう！” ⑥ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調 Op.67「運命」第1楽章(6)～オーケストラの結晶！交響曲の世界～ 【第2部:Memorial&Fantastic Story・・・生誕記念を迎えたシュトラウス&ラヴェルと「くるみ割り人形」で描かれた幻想的な物語】 ⑦ヨハン・シュトラウス2世：ポルカ「雷鳴と稲妻」(3)～生誕200年記念～ ⑧ラヴェル：組曲「マ・メール・ロア」から”妖精の園”(3)生誕150年記念 ⑨オーケストラと共演！/☆全校共通：校歌演奏・共演(指揮は、学校の先生に！*当日リハーサルが必要) ☆各校独自の共演プログラムは上記「共演・参加形態」欄①-③から選択可能です！ ⑩チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より“小序曲”“行進曲”“花のワルツ”(12) ★故郷～山形からのメッセージを乗せて⑩山形県民謡(村川千秋編曲)：最上川舟歌～花笠音頭(2)			
		公演時間	100	分
出演者	○指揮者・お話し：栗辻 聡 ○指揮者・お話し：永峰 大輔 *文化庁巡回公演・山響スクールコンサートなどで経験を持つ指揮者2名です。開催日程によって調整いたします* ○司会・構成：西濱 秀樹(山形交響楽団専務理事)/南條 幸熙(ステージマネージャー)/大河原 悠生(ステージマネージャー) ○管弦楽：山形交響楽団(2管10型・62名) *出演者プロフィール詳細は別添資料を参照ください*			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	○栗辻 聡(指揮者)：2015年、第6回ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第2位を受賞し、一躍注目を浴びる。山響とはスクールコンサートなどで共演を重ね、2020年11月定期演奏会にデビューした。本事業では令和4年から指揮を務める。 ○永峰大輔(指揮者)：国内外の主要オーケストラと数多く共演。最近では「ディズニー・オン・クラシック」の客演指揮者として三度の全国ツアーを成功に導いた。山響とは長年に渡りスクールコンサート・ファミリーコンサートなどで共演を重ねている。 ○西濱秀樹(楽団専務理事/企画統括)：楽団員との企画委員会統括。本事業には2016年から携わる(2000年から2011年は別楽団にて)。			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者： 64 名	運搬	積載量： 3 t	
	スタッフ： 6 名		車長： 7.2 m	
	合計： 70 名		台数： 2 台	

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		*午前中公演の場合、 前日夕方2時間程度	時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	【午後公演】9:30 *【午前公演】前日18時*	【午後公演】9:30-11:30 *【午前公演】8:00-9:00	【午後公演】13:30-15:10 *【午前公演】10:30-12:10	10分	【午後公演】15:10-16:30 *【午前公演】12:10-13:30	【午後公演】17:00 *【午前公演】14:00

※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。／午後公演が基本ですが、7月公演は午前中開催が望ましいため、ご協力をお願いします*

本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月
		4日		3日
	10月	11月	12月	1月
	10日	5日		
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			計



<公演全体イメージ>

- 演奏に必要な広さは、幅16メートル奥行き9メートルです。
- このように、管楽器には持込の平台、及び体育館ステージを活用して配置します。*ステージが使えない場合も対応可能です。
- 椅子100脚、長テーブル8台、マイク2本、控室4室のご準備をお願いできれば幸いです。*ピアノは電子ピアノ持込
- 体育館が2階以上の場合は、搬入・搬出時のサポートをお願いできれば、大変

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)



目の前で聴く演奏 (金管楽器)



児童による指揮体験



楽器紹介 (弦楽器)



吹奏楽部との共演



体全体で音楽を体験



みんなで歌おうコーナー

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用权等の許諾手続きの可否	該当なし	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況	使用(上演)許諾取付済

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 **山形交響楽団** 】

<p>ワークショップのねらい</p>	<p><企画趣旨(コンセプト)> 多くの子ども達にとって、本公演は”初めてのオーケストラ体験”かもしれません。 児童生徒の皆さんにとって、より身近な体験機会となるワークショップが、 ①本公演を、より楽しむ為の予備知識を自然に獲得できる場とする ②オーケストラの魅力を凝縮したアンサンブルによるワークショップから、60名の音楽家で構成されるオーケストラ本公演に対する期待を膨らませる時間とする ③吹奏楽との共演に向けて行うプロの指導によって、生徒さんの音楽的成長の契機となる 60名の音楽家集団オーケストラは、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器で構成されています。 ワークショップを「本公演が充実した時間になるための準備」として捉え、ワークショップを通して子どもたちが本公演に対して「わくわく・ドキドキ」するような期待を膨らましつつ、実際にオーケストラで奏でられる音楽に触れた時、演奏に集中して楽しめるための予備知識を自然と獲得出来る場が出来ればと考えています。</p>		
<p>児童・生徒の参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>	<p>参加人数目安</p>	<p>～600名程度</p>
<p>ワークショップ実施形態及び内容</p>	<p><オーケストラを構成する楽器の不思議を探求！・・・弦楽器・木管楽器・金管楽器> ”オーケストラ”は、全世界共通のUniversalな表現者集団／その魅力を身近に体験してみよう！</p> <p>●出演者：弦楽器、木管楽器、金管楽器の山響メンバー3名とナビゲーター（山響事務局）で構成 ●特色・構成・内容：楽器体験を交えて、以下のような内容構成で進行していきます</p> <ol style="list-style-type: none"> 【ご挨拶・自己紹介】(3分)：メンバー紹介をいたします。 【演奏①】(5分)：出演者全員による演奏をお聴きいただけます。 【オーケストラとは？】(2分) オーケストラという言葉の意味や、楽器編成などをご説明いたします。 【弦楽器の紹介：木の胴体の役割・弦や弓は何で出来ている？ などなど】(6分) 弦楽器を紹介し、音が出る仕組み等を説明いたします。 【木管楽器の紹介：息を吹き込む”リード”。その原理を体験理解！】(6分) 木管楽器を紹介し、それぞれの音の出し方の違いなど、ストローリード等を生徒さん自身が体験しながら、わかりやすく説明いたします。 【金管楽器の紹介：マウスピースの秘密・・・金管楽器の仕組み】(6分) 金管楽器を説明し、ゴムホースホルンなどを使いながら音が出る仕組みなどを説明いたします。 【演奏②】(3分)：①で聴いた時より、各楽器の音色の違いなど”感じ方の変化”が生まれることでしょう。 【楽器体験】(10分)弦・木管・金管楽器の楽器体験をしていただきます。 【質問コーナー】(10分)：皆さんの疑問・質問にお答えいたします。 【ワークショップのまとめ】(5分)：本日のまとめと60人の音楽家による本公演への期待を膨らませます。 【演奏】(3分)：締めくくりとして演奏をお聴きいただけます。 <p style="text-align: right;">【予定時間60分間】</p> <p><本公演共演企画で、吹奏楽部とオーケストラ共演を希望される場合> ※吹奏楽部との共演希望の場合、ワークショップ終了後、1時間の楽器演奏指導を行います。 ※アンサンブル指導・楽器指導は、ワークショップ参加メンバーによって行います。</p>		
<p>その他ワークショップに関する特記事項等</p>	<p>体育館の配置は演奏上及び子供との距離感重視のため、下記のように「コの字」隊形をお願いしております。体育館の形状、児童生徒数に応じどちらかの形をお選びください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="584 2156 1087 2469"> <p>【A案】(人数が少ない学校)</p> </div> <div data-bbox="1166 2156 1669 2469"> <p>【B案】(人数が多い学校)</p> </div> </div>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名

山形交響楽団

】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢 【高い評価を得る、山響の誇る52年間5400回を越える経験・・・一体感・ライブ感】 毎年、この文化庁巡回公演事業では各地で「子供達を上手く巻き込んで退屈な時間を生み出さずに公演を行っている」と、好評を博しています。 企画書に記載したように、「子供たちを巻き込んでいく構成・進行」で本公演を実施します。山響は1972年の楽団創立以来、5400回を越えるスクールコンサートを開催し、延べ300万人を越える山形・東北の子供たちに感動体験を届けてきました。 指揮者・司会者・楽団員と構成が子供たちの好奇心を刺激し、参加意識を高める工夫を凝らしています。特に、本公演では毎年楽団員とマネジメントとの企画会議を実施。年度事業の振り返りと次年度企画のアイデアを集約。経験に裏打ちされた成果を活かし、常に新鮮な事業企画を作成しています。この山形・東北の教育・舞台芸術体験事業で培った成果に対して、「舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)公演調査レポートにおいて ○”全ての子ども達にオーケストラ体験を!”を標榜する事業によって、文化育成が着実に行われ次の世代に引き継がれている。最大限の教育効果に向け楽団も細部にわたり様々工夫するなど、企画意図と目標は達成されていた。 ○600人ほどの中学生が集まり、楽しそうに鑑賞している姿は、山形交響楽団のスクールコンサートが、しっかりと山形の教育と文化の継承に貢献していることを感じた。 このように高い評価を得ています。</p> <p>【全世界共通の文化装置＝オーケストラ体験は、異文化体験・想像力を育む】 ベートーヴェンやマーラー、武満徹、時代と国を越えて創造された作品を表現するオーケストラ。欧州、北中南米、アジア、アフリカ、オセアニア、全世界共通の楽器編成・スタイルで音楽文化を発信しています。世界中で歴史を刻み、困難な時代も人々に愛され続けてきたオーケストラによる”ライブを”通じて異文化体験の機会を提供し、異なる文化が育んだ芸術作品に触れることで広い視野を再獲得する契機となればと願います。</p> <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫 【ご多忙を極める学校の先生方との綿密なコミュニケーションを軸に】 ～公演の成功は、先生方と連携が欠かせません。ご多忙のところ、お手間をおかけしますが、ご協力をお願いします～ ○開催が決まった学校には、「開催の手引き」をもとに、ワークショップから本公演終了までの流れを把握いただきます。 ○ワークショップ・本公演の意識付けのため、①当団の定期演奏会のポスター等をお送りしご掲示いただく②配信映像(ネット上で公開)の鑑賞など事前学習としてご覧いただく等、期待感を高めるサポートもご要望に応じ行います。 ○ワークショップまでは、お電話・FAX・メールにてのご連絡となりますが、必要があれば、直接お伺いし、打合せをさせていただきます。 ○ワークショップでは子ども達と楽しくコミュニケーションしながら、本公演への期待を膨らませて、先生方とは演奏会がより効果を産みますよう、詳細な打合せをさせていただきます。 ○当楽団には、担当スタッフが2名おります。先生方の疑問やリクエストにお応えできる体制を準備しておりますので、本事業の成功に向けて、ご一緒に取り組めればと願っています。 <本公演が、子供達＝学校とそれを育む懸け橋となることを願った企画構成> ○当楽団では、子供たちに加えて、保護者の皆様、地域の皆様・学校教育現場の皆様との一体感を創り出したいと企画構成を行っています。 ○校歌演奏の際には、地域への感謝を伝え、演奏への参加を促しています。 ○同じく校歌演奏の指揮を、学校の先生にさせていただくことで、全てを巻き込んだ演奏会を実現しています。</p> <p>*毎年ご依頼いただきます7月の公演では、生徒の皆さんのためにも暑さ対策が必要となります。前日夕方の搬入と午前中公演開催など、ご理解とご協力をお願いします。</p>
--	---

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名	山形交響楽団】	
別添メンバー表・プロフィール				
山形交響楽団 YAMAGATA SYMPHONY ORCHESTRA				
		<p>1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。山形テルサ・酒田・鶴岡での定期演奏会、東京・大阪での「さくらんぼコンサート」、山形県下で毎年3万人以上の青少年に“感動”を届けるスクールコンサートなど、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。</p> <p>2007年、飯森範親(現 桂冠指揮者)の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。2006年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となるCDレーベル『YSO live』を立ち上げ、2007年から2015年まで8年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催、2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演、2017年「モーツァルト交響曲全集」を発売、第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞し全国的な話題となる。</p> <p>2020年6月より常任指揮者 阪哲朗とともに「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」を開催、全集DVD制作とインターネット配信で山響の新たな魅力を発信している。2022年、創立50周年を迎えた。2023年12月からは動画配信サービス「U-NEXT」での映像配信を開始。</p> <p>常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ミュージック・パートナー ラデク・パボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋、桂冠指揮者 飯森範親。</p>		
映像配信 CURTAIN CALL			YouTube チャンネル	
指揮者：粟辻 聡				
		<p>2015年、第6回ロブプロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクールで第2位。京都市立芸術大学、グラーツ芸術大学大学院、チューリッヒ芸術大学大学院をそれぞれ首席で卒業。これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴイントラーツェル、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、札幌交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・ジャパン等を指揮。オペラの分野では、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」(ロジ・ファン・トウッテ)等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。</p>		
指揮者：永峰 大輔				
		<p>1977年千葉県生まれ。同志社大学法学部を卒業後、洗足学園音楽大学附属指揮研究所で学ぶ。2002年に渡独後、ノルディンジャー・グラン音楽祭に出演。2008年にはブラジル・フォルタレザでエレアザール・デ・カルヴァーリョ音楽祭に招かれ、日伯移民100周年を記念する演奏会を指揮。2012年神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、2015年NHK交響楽団にて、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィのアシスタントを務めた。</p> <p>最近では「ディズニー・オン・クラシック」客演指揮者として三度の全国ツアーを成功に導いた他、2021年にはビエタリ・インキネンの代役として日本フィルハーモニー交響楽団「第364回横浜定期演奏会<秋季>」に登壇。翌年には、同じく代役として「第47回九州公演 日本フィル in Kyushu2022」を指揮し「打楽器や管楽器を思い切り響かせるパワーで無事にツアーを繋いだ。」(モーストリークラシック)などの好意的な評を受けている。</p> <p>これまでに、2011年ニコライ・パセーリビッチ賞(ウクライナ)、2014年第5回ICW国際指揮コンクール最優秀指揮者(アトランタ)などを受賞。知性と情熱を兼ね備え、将来が最も期待される指揮者である。</p>		
楽団員				
■ソロ・コンサートマスター	黒瀬 美	・未定	■ファゴット	■チューバ
高橋 和貴(予定)	杉山 亮佑	・未定	★上野 健	★久保 和憲(予定)
■コンサートマスター	常盤 郁子	■コントラバス	鷲尾 俊也	■ハープ
平澤 海里	丸山 倫代	★三崎屋 義知	■ホルン	・未定
■第1ヴァイオリン	・未定	柳澤 智之	★未定	■ピアノ&チェレスタ
五十嵐 さやか	■ヴィオラ	米山 明子	岡本 和也	・未定
石井 万里子	★成田 寛(予定)	・未定	関谷 智洋	■ティンパニ&打楽器
沈 青	★山中 保人	■フルート	矢吹 日香理	★常盤 絃生
豊田 泰子	井戸 健治	★知久 翔	■トランペット	平下 和生
中島 光之	倉田 譲	小松崎 恭子	★井上 直樹	三原 千加
蜂谷 ゆかり	田中 知子	・未定	松岡 恒介	・未定
・未定	・未定	■オーボエ	・未定	・未定
・未定	■チェロ	★柴田 祐太	■トロンボーン	・未定
■第2ヴァイオリン	★小川 和久(予定)	土屋 愛菜	★太田 涼平	
★館野 柁(予定)	久良木 夏海	■クラリネット	篠崎 唯	★首席奏者
★堀越 瑞生	茂木 明人	★川上 一道	高橋 智広	★首席客演奏者
今井 東子	渡邊 研一郎	本田 有里恵		・客演奏者

出演者一覧